

株式会社システムフレンド

広島県広島市

人材育成
ものづくり

独自の技術が医療現場のイノベーションを実現 高度外国人材をきめ細かなサポートで確保・定着

ソフトウェアの受託開発やシステム導入コンサルティング、医療機器の開発・販売等を行っている。特に、関節可動域測定装置「鑑AKIRA」を動作計測機能活用のプラットフォームとして、リハビリなどの医療分野にとどまらず、フィットネスの現場や健康増進分野への活用など、多様な分野での事業展開に注力している。優秀な外国人材登用にも積極的で、経済産業省の「高度外国人材活躍企業50社」に選定されている。

| | | | |
|--------|---|------|---------|
| 所在地 | 広島県広島市佐伯区五日市駅前1-11-20 | 設立 | 1997年 |
| 電話/FAX | 082-943-9530/082-943-9531 | 資本金 | 3,700万円 |
| URL | https://www.systemfriend.co.jp/ | 従業員数 | 31人 |
| 代表者 | 代表取締役社長 朝山 俊雄 | | |



気軽に活用できる専門的技術がもたらす医療現場のイノベーション

同社の医療機器部門の代表製品である関節可動域測定装置「鑑AKIRA」は、地元医療機関からの要望により開発した三次元の動作計測装置である。マーカーやセンサーの装着が不要で、患者の関節の可動域を患者に接触せずに短い時間で計測できるようにした点が大きな特徴である。三次元の動作計測は、従来は専門的な技術だったが、それをビデオ撮影レベルの容易な操作性に技術革新したことにより、患者のリハビリ効果が可視化されて、医療現場で気軽に活用できるようになった。



関節可動域測定装置「鑑AKIRA」

独自技術を活用し健康増進分野へのビジネス展開・貢献を実現

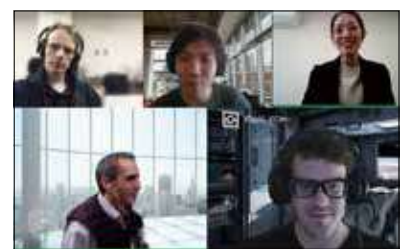
「鑑AKIRA」の動作計測機能は、健康増進分野においては、歩行の様子や関節可動域を計測することで、運動器症候群（ロコモティブシンドローム）の兆候を発見・予防する等の活用が進められている。現在、同社は、中国経済産業局が「運動器の機能改善・予防」に対して新たなソリューション開発を行う企業のネットワーク形成や事業展開を支援する「ロコモネット事業」に参加して、「鑑AKIRA」を中心とした「ロコモ計測システム」を開発中である。今後の、健康増進分野への一層の進出・貢献が期待できる。



健康増進分野で活用される独自技術

きめ細かなサポートで優秀な外国人材の確保と定着に成功

高度外国人材の採用を積極的に行っており、現在は5カ国5人の社員が在籍する。採用選考で日本語能力は問わず、専門性や技術力を重視して、優秀な人材の確保に成功している。入社後、会社の費用負担で日本語のプライベートレッスンを提供し、会社として日本語能力試験の合格を支援するほか、外国人社員とのコミュニケーション促進のため、人事担当役員が講師となり、外国人社員には日本語のレッスン、日本人社員には英語のレッスンを行っている。きめ細かなサポートで外国人材の安定した採用と定着に繋げている。



オンラインで行う日本語教室

人材育成

ものづくり